

電気式無段変速攪拌機NCR

説 明 書

・ NCRシリーズ

この度、当社の電気式無段変速攪拌機をご購入頂きありがとうございます。
当社の電気式攪拌機は、シャフトに中空軸方式を採用しており、長さを自由に変更することができます。（一部固定式もございます。）

据付について

1. 雨水や水が直接かかる場所での使用はできません。
2. 周囲温度は 0℃～40℃位が適切です。

運転開始時の注意事項について

1. 電源投入後、運転スイッチが「**STAND BY**」側（表示部：0000）と表示されている事を確認して下さい。
※RUN 状態では回転が始動しますのでご注意下さい。
 2. シャフト回転方向が、**上から見て右回り**になっている事を確認下さい。左回りになっていましたら、「回転方向スイッチ」を変更して下さい。
 3. ドライバ操作方法は、別紙をご参照下さい。
 4. シャフトは減速機中空軸に差し込み、ネジ2ヶ所にてロックし取り付けて下さい。
シャフトを外したりする場合は、シャフトにネジが当たる部分をヤスリにて平らにして下さい。
 5. シャフトは全てセンターレスを使用しております。
市販のシャフトをご使用になる場合、振動することがございますので、なるべく当社のシャフトをご使用下さい。
 6. プロペラは、シャフトの太さの関係により、納品したものより大きなサイズのものを使用しないで下さい。
 7. 攪拌液に粘度がある場合は、低速でご使用下さい。
 8. クランプ取付ネジ、シャフト取付ネジ、プロペラ取付ネジのゆるみがないよう点検して下さい。
 9. 空転は、**厳禁**です。シャフトが曲がる可能性があります。
（シャフトを取り付けていない状態は除く）
-

運転中の注意事項について

1. 過負荷にならないようご注意ください。
2. 下記のような症状が出た場合、運転を一時中止して下さい
 - ・ 急に温度が上昇し始めたとき
 - ・ 急に異常音が大きく出始めたとき
 - ・ 急に回転速度が不安定になり始めたとき
 - ・ その他異常を認めたとき
3. 上記の原因として、次の事項が考えられますので速やかに対応してください
 - ・ 過負荷になっている
 - ・ 軸受ベアリング伝導面の損傷

プロペラ及びシャフトについて

1. プロペラの回転方向は、変更しないでください。(モーター上部から見て右回り)
2. シャフトは中空軸に挿す前に傷や汚れは除去してください。
中空軸貫通式のモデルは、シャフトの位置を変更する事が可能です。
変更する場合は、シャフトに付着している液体等を除去してから動かして下さい。
固定式のモデルは中空軸の奥まで挿して下さい。

その他・故障について

1. 開放フランジ、密閉フランジ型もございます。
2. 攪拌時に、空気等の気泡の巻込を嫌う場合、バッフルプレートのご使用をお勧め致します。これは、気泡の巻込防止に非常に有効で、低い回転数にてより良い攪拌が可能です。当社にて、攪拌機直結のバッフルプレートをご用意しておりますので、ご希望の際は、お気軽にお問合せ下さい。

故障の場合は、必ず当社へお送りください

株式会社 中央理化
〒510-0024 三重県四日市市新浜町19-8
TEL:059-331-6161 FAX:059-331-6660

その他ご不明な点がございましたら下記までお問合せください



株式会社 中央理化

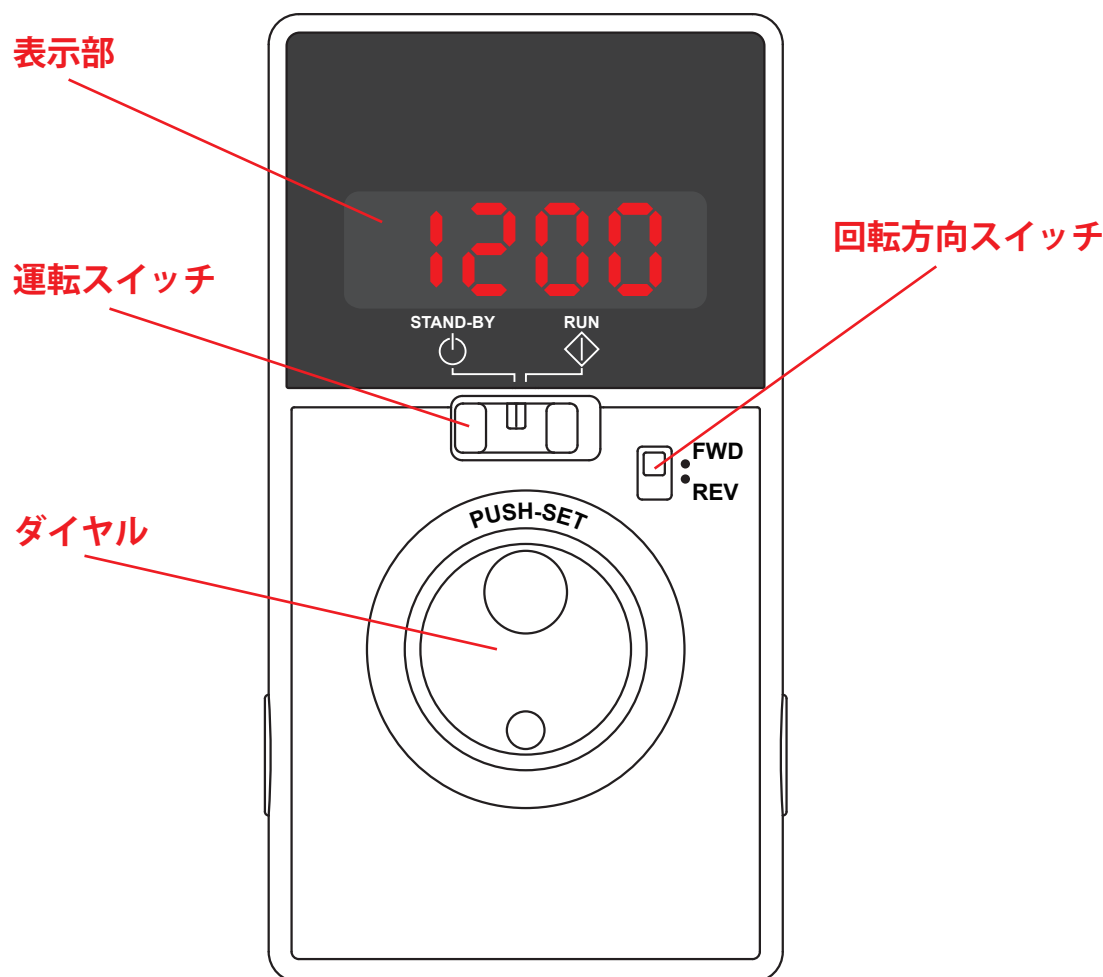
<http://www.chuorika.co.jp> email: mail@chuorika.co.jp

本 社/〒510-0024 三重県四日市市新浜町 19-8
Tel. (059) 331-6161 Fax. (059) 331-6660

電気式無断変速攪拌機

NCR200-B2.5（オリエンタルモーター仕様）

【運転・停止方法】



■運転方法

- ①電源投入前に運転スイッチが STAND-BY 側にある事を確認して下さい。
※RUN 側になっているとエラー (AL46) が表示され、運転ができません。
- ②運転スイッチを RUN 側にすると攪拌機が運転を始めます。
- ③ダイヤルを回すと回転数が右側で大きく、左側で小さくなります。(表示回転数：点滅)
目的の回転数に合せた後、ダイヤルを押し込み確定します。(表示回転数：点灯)
- ④回転方向スイッチを REV⇄FWD と切り替える事により、現在の回転方向を逆転できます。

■停止方法

運転スイッチを STAND-BY 側にすると運転を停止させます。

詳細情報・各種パラメーターについては「<http://www.orientalmotor.co.jp>」にてダウンロードして下さい。